

洛西
西京



としょかんだより for teens

第35号



2023
夏

今回のテーマは **チャレンジ**

もうすぐ夏休みですね。

普段できないことにチャレンジするには、ぴったりの季節ではないでしょうか？

ここで紹介するいろいろな「チャレンジ」の本を読んでみてください。



『水を縫う』 寺地 はるな / 著 集英社

刺繍の好きな男子高校生の清澄が、お姉さんのウエディングドレスを、いちからつくることにチャレンジするお話です。

せっかくのウエディングドレスなのに、お姉さんからはフリフリやレース、体のラインがでるものが嫌だと言われます。でも、それにはお姉さんなりの理由があって…。

清澄も刺繍は得意だと思っていたけれど、服をいちからつくとするとそう上手くはいきません。いったいどんな服ができるのか、そしてお姉さんは喜んでくれるのでしょうか。

『スクラッチ』 歌代 朔 / 著 あかね書房

総体が中止になってもやもやしていた鈴音が、不注意で美術部の千暁の絵に墨を飛ばしてしまいます。千暁はそのシミを隠すように、絵を真っ黒にぬりつぶしました。そんな姿をみて罪悪感を覚える鈴音ですが、千暁は投げやりになったわけではなさそう。

スクラッチという技法で描く、千暁のあたらしい絵へのチャレンジがはじまります。

ちなみにこの本、今年の読書感想文全国コンクール課題図書です！





『ヘンな科学』 いからし あんな 五十嵐 杏南 / 著 綜合法令出版

イグノーベル賞って知っていますか? 「まずは人を笑わせ、その後考えさせる」をモットーに1991年に創設された賞です。

例えば、「ネコは液体か?」という研究。液体とは決まった形がなく、収まる容器によって形が変わるものこと。ネコも、段ボールやガラス容器に器用に収まるので、液体といえるのではないかとフランスの学者が真剣に考えたのです。くだらないように思えるかもしれない学者たちのチャレンジの成果を読んでみませんか?

『作ろう! フライドチキンの骨格標本』 こっかくひょうほん 志賀 健司 / 著 緑書房

おいしいフライドチキンを食べた後は、残った骨で骨格標本をつくってみませんか?

フライドチキンになる部位は胸や手羽、あばらなど色々な種類があります。どの部分がでてくるのかわからないところもなんだかワクワクして、楽しくチャレンジできる気がします!

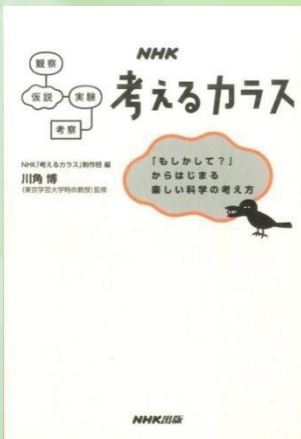


『NHK 考えるカラス』 かわすみ ひろし 川角 博 / 監修 NHK 出版

身近なものを使った実験問題が載っている本。少し意外な実験結果が提示されるのですが、その解説がありません。

たとえば、火のついた長さの違うろうソクにピンをかぶせる実験では、長いろうソクが先に消えてしまいます。なぜでしょうか?

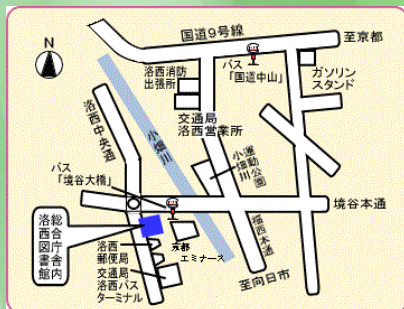
読むと誰かに話したくなるので、友だちや家族と一緒にああだこうだと考察にチャレンジしてみるのも楽しいかも?



京都市洛西図書館

〒610-1143
京都市西京区大原野東境谷町2丁目 1-2 洛西総合庁舎1階
電話(075)333-0577 FAX(075)333-0887

- 開館時間 平日 : 午前9時30分~午後7時
土曜・日曜・祝日: 午前9時30分~午後5時
- 休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日)
年末・年始



京都市西京図書館

〒615-8236
京都市西京区山田大吉見町20-3
電話(075)392-5558 FAX(075)381-8901

- 開館時間 平日 : 午前9時30分~午後7時
土曜・日曜・祝日: 午前9時30分~午後5時
- 休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日)
年末・年始

